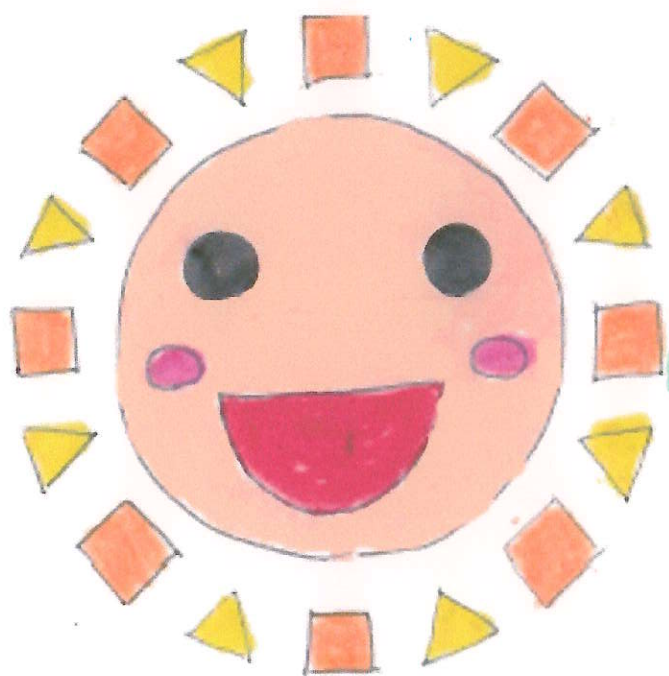


横浜市立東台小学校

令和5年度 学校報告書



令和6年3月

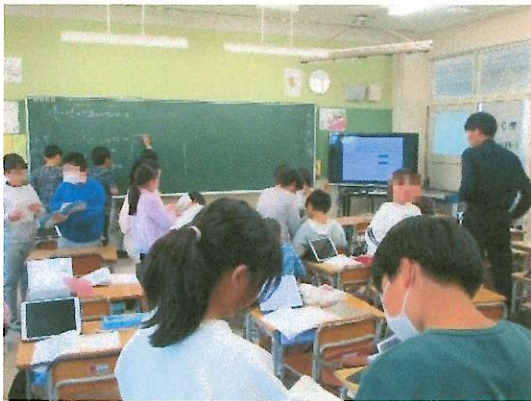
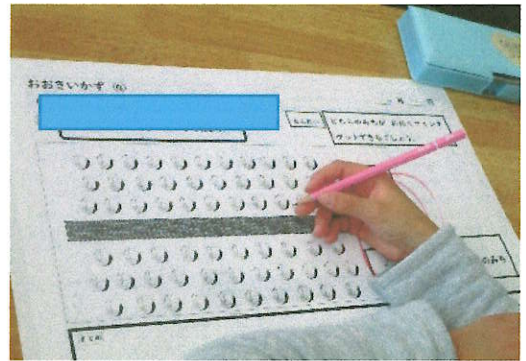
確かな学力

<活動>

重点研やミニ研修を実施し、実際に授業ですぐに活用できる実践を共有し、授業力の向上を図りました。それぞれの学年に応じて教科担任制や授業交換を実施しました。実態に応じた家庭学習に取り組むとともに、本年度の重点研究「算数科」では、「～わかった!を伝え合い、学び合おう～」というテーマのもとに授業改善に取り組んできました。

<成果>

子ども同士が「学び合う」ことをテーマに研究に取り組むことで、課題に対して子ども達自身で考え、解決していこうとする力を伸ばせました。市の学力学習状況調査からも、全市に対して学力の伸びが優位となっています。実態に応じた家庭学習に取り組むとともに、試験的に運用しているデジタルドリルを効果的に使用していき、子どもの意欲を高めるとともに、下位学年の復習ができるようになり、基礎基本の定着が図れました。



<課題>

子ども達自身で考えていく力が伸びた、と感じることもありますが、その一方で、人任せになってしまう児童や、端末などの操作が遅れてしまう児童も見受けられます。個に応じた指導と、それを生かす協働的な授業、自分事として課題に取り組むことについて、次年度重点的に見ていきたいと思えます。

豊かな心

<成果>

いじめが多く発生する6月を見据え、各学年でB「友情、信頼」、C「公正、公平、社会正義」、D「生命の尊さ」を単元化して予防的な道徳学習を行いました。また、人権教育で「ピンクバンド週間」に取り組み、他学年交流をして子ども同士が関わる活動を行いました。

東台小学校の130周年に向けて、子ども達が主体となってスローガンの作成やキャラクターデザイン等を考えました。地域に根付く学校として愛校心を育みました。

<課題>

令和6年度は教科書改訂により年間指導計画が刷新されるため、より現代的な課題に対応できるようなカリキュラム作成が求められます。現在、鶴見区の各学校と調整をしながらカリキュラム研究を立案中であり、さらに本校の特色に応じた学習計画を完成させることが課題となります。

また、新教科書の挿絵や指導計画などをファイリングしたり、ワークシートをデータ化したりすることで授業準備を短縮します。それにより、各学年で学習の質に大きな差異がでないように教育環境を整えていきます。



健やかな体

<活動・成果・課題>

保健面では、毎月のけが予防目標にちなんだ動画を作成し、校内放送で流したり、ポスターを掲示したりしました。9月には「低学年の視界体験会」を開きました。動画等、視覚に訴えることでけが予防の意識を高めることができました。また、「視界体験会」では、高学年が校庭や廊下の使い方を意識することで、低学年との衝突から起きるけがを予防することができることを学びました。委員会の児童を中心に、積極的に活動できましたが、全校児童へ活動を広げていきたいと思いません。

運動面では、体力向上を図り、体力テストの結果をもとに再度挑戦したい種目の再測定を実施しました。12月には、学校全体で目標回数を設定した長縄集会を開催しました。縄の回し方を数種類設け、自分に合った場を選び、活動することでより多くの児童の体力の向上につながりました。来年度は、気温が高く、運動が制限される中でも、子どもたちの運動量が確保できる活動を考えていきます。

食育面では、毎月の給食目標について、具体的にどのような姿がふさわしいか話し合い、校内放送で全校に呼びかけ、子どもたちの意識を高めることができました。コロナ禍が明け、給食時の黙食がなくなり、食事のマナーや配膳の仕方、待ち方のルール等を全校統一して指導していくことが課題となっています。



GIGA 推進

<成果>

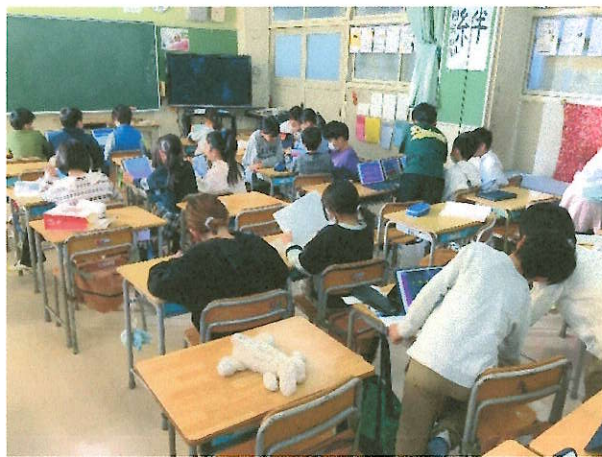
児童の端末活用に関して：端末活用の経験年数が増えるごとに、様々な活用ができるようになっていきます。いくつかのアプリを使いこなし、自分の目的にあったアプリを選択し、活用ができる児童も増えてきています。

職員の端末活用や環境整備に関して：児童の発達段階に合わせたカリキュラムの作成を行いました。また、日々の授業や仕事上で様々な活用ができるよう、Google 関連アプリを扱った研修を行いました。

<課題>

文部科学省では、児童が端末を「文房具」として活用できるように環境を整え、教師が授業をデザインすることとしています。使い方のルールを徹底しつつも、今後も様々な場面で児童が端末を有効に活用できる授業を目指して研修を行い、教職員のスキルを高めていきます。

今年度で横浜市教育委員会と「ロイロノート・スクール」の契約が終了を迎え、無料使用期間が終了する予定です。次年度からロイロノートを使用するには有料化となる可能性が大きいいため、今後はロイロノートだけに頼らず、Google 関連の無料アプリを使用した授業展開の研究・研修を進めていく必要があると考えています。



児童生徒指導

<活動>

自分の大切さ、他の人の大切さを考えて行動できるように指導をしています。人権週間では、講師を招き講話や体験を通して言語の違い、文化の違いを認め合う態度を培いました。横浜こども会議では、寺尾中ブロックの小中学校や近隣の高校と「いじめ防止」について話し合い、学校での取組を決め実践しました。教職員も職員研修を実施し、教師力、人権意識の向上に努めました。登下校の仕方や遊び方については、朝会等で全校に指導を行いました。



<成果>

ポスターを掲示したり、朝会で話をしたりして、全校で統一した指導を行うことができました。指導の際には、なぜそのようなきまりがあるのかも伝え、児童一人ひとりが考えて行動できるように指導しました。また、各学年の児童の様子を報告し合う時間を設け、全校の児童理解に努めました。

<課題>

自分の楽しさや、やりたいことを優先し、周りが見えなくなってしまってトラブルになるという課題があります。きまりを守ることもちろん大切ですが、みんなの安全、安心を守るために、きまりを増やして指導していくのではなく、どうしたらよいかを子どもたち一人ひとりが考え、行動できるような子を育てていきたいと思います。

いじめへの対応

<活動>

いじめを未然に防止するために、互いの良さを認め合えるような学級づくり、学校づくりをしていきました。年に数回アンケートを実施したり、子どもたち一人ひとりと面談をしたりして、より早く子どもたちの情報を得られるようにしました。いじめが起きた場合には、丁寧に事実を確認し、複数の教職員で対応に当たるようにしました。その後も、子どもたちが安心して過ごせるように、職員間で情報を共有し、継続的に見守るようにしました。



<成果>

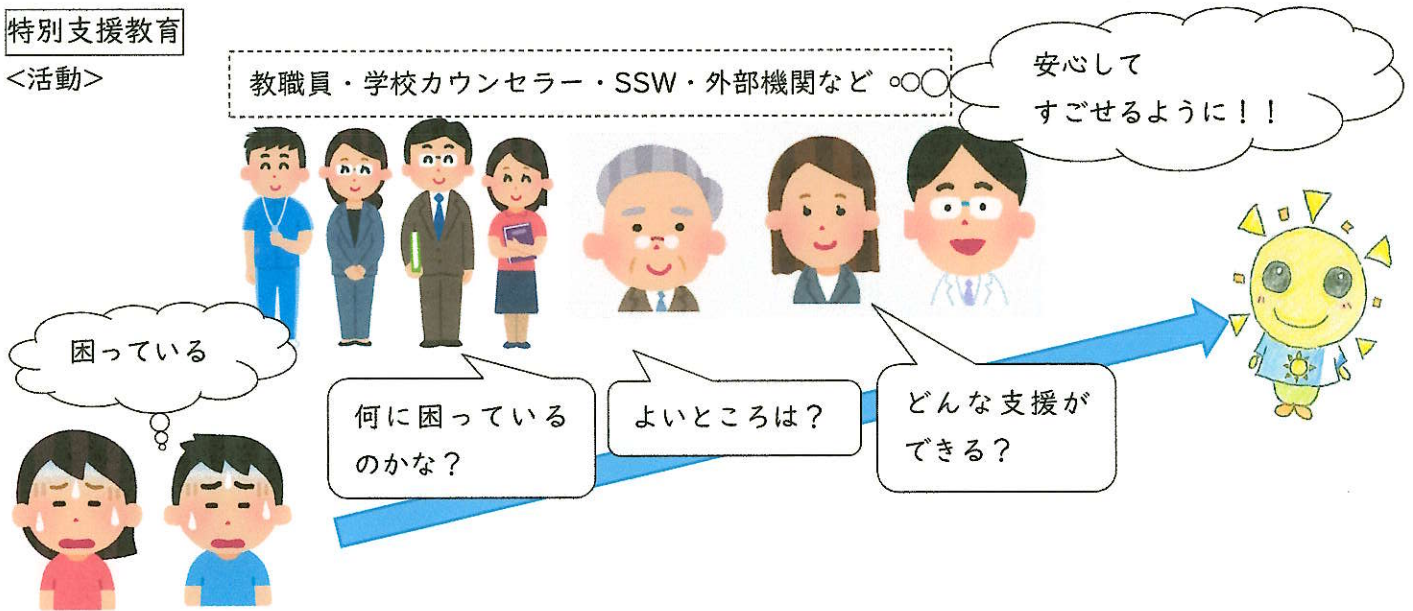
未然防止のためにルールを整えたり、支援の仕方を工夫したりしました。アンケートや面談を実施することで子どもの変化に早く気づけました。全職員で全校児童の情報を共有することで、多くの目で見守ることができました。

<課題>

相手が嫌な思いをしたら、それは“いじめ”となります。その意識を子どもも大人もしっかりもっておく必要があります。いじめを認知するという事は、その子の苦しさを知ることにつながります。学校での様子の変化や、家庭で気づいたことを共有し合うことで、早く子どもたちの苦しさに寄り添うことが出来ます。学校、家庭、地域みんなで子どもたちの様子をよく見ていきたいと思ひます。

特別支援教育

<活動>



教職員だけでなく、学校カウンセラーやSSW(スクールソーシャルワーカー)、その他の外部機関と連携しながら、具体的な支援の仕方を考えています。また、学校に来ることに不安を感じている児童が「学校に行ってみようかな。」と思った時に、その気持ちに寄り添えるように、ひだまりルームを活用して支援してきました。

<成果>

研修や会議をしたり、外部機関と連携したりすることで、それぞれの児童を多面的に見ることができ、児童への理解が深まりました。その情報は共有し、声掛けや支援につなげました。また、ひだまりルームを多くの教職員で運営することにより、児童の理解だけでなく教職員の特別支援への意識も高まりました。

<課題>

「特別支援」というと、「その人にできないことがあるから、特別に支援する」と考える人が多いことが課題です。それぞれ得意なことや苦手なことは違います。それを自分の個性として考え、それぞれの個性を尊重し合うことが大切です。教職員、子どもたち同士、保護者の方みんな理解を深めていく方法を考えていきたいと思っています。

国際教室

<活動>

国際教室担当が取り出しや入り込みの学習形態で日本語指導や学習支援をします。また、児童が安心して学校生活が送れるように支援をします。担任、校内教職員、日本語支援拠点施設「鶴見ひまわり」、日本語教室、母語支援ボランティア(学習中の通訳支援)、鶴見国際交流ラウンジ等と連携しています。保護者や児童と相談しながら、児童の実態に合った支援・指導を計画し、実施しています。

<成果>

担任と連携して、学校生活や学習、行事の支援をすることで、児童が見通しをもって安心して物事に取り組めるようになってきたと思います。学習支援については、担任と連携して、児童一人ひとりの学習状況に合わせて、内容や方法を計画して実施しました。

<課題>

言語によっては、通訳の方が見つからない場合もあるので、可能であれば他言語での通訳や他の方法で対応することがありました。



学校運営協議会

<活動・成果・課題>

今年度は、6月と9月に開催しており、3月に3回目を予定しています。いずれも、授業参観で子どもたちの様子を見ていただいた後に協議会を行いました。タブレット端末を活用した授業や協働的な学習、学年の合唱発表など、子どもたちが生き生きと学校生活を送っている様子を評価していただきました。



また、協議会では、来年度の周年行事に関することや職員の仕事方について助言をいただきました。職員の働き方について、負担の軽減を考えながらも、社会人としてのモラルや自覚の大切さをご意見いただいたことは貴重な協議会となりました。来年度は、創立130周年の節目の年となります。地域の方々とさらに連携を深め、子どもと地域、学校がより一層、輝ける一年間にしていきたいと考えています。



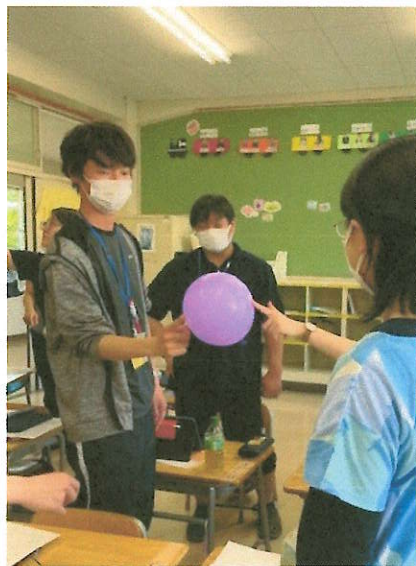
人材育成・組織運営(働き方)

<活動>

算数の授業研究を全教職員で行い、学年ごとに授業発表し研究を進めました。また、メンターチーム(経験の浅い教員)の活動では、月に1回の研修を通して、教職員としてのスキルアップを図りました。組織運営では、校務分掌を見直し、組織図を改訂しました。また、働き方に関するアンケート調査や学校運営に関する改善案を定期的に話合うことで改善を図り、円滑な学校運営、働きやすい職場づくりを目指しました。

<成果>

メンターチームの研修では、一人ひとりの意見を取り入れた活動を行うことで、主体的な研修となり、ウィークポイントの克服につながりました。また、先輩教員からのアドバイスや授業研究は、実践的な学びが多く、すぐに授業や児童指導で活用することができました。



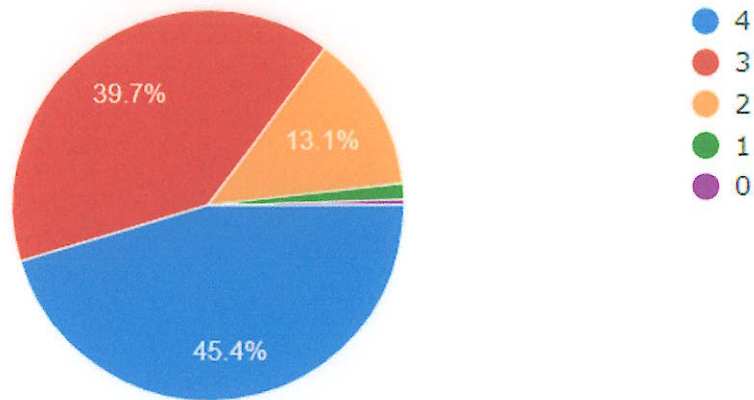
<課題>

放課後に行う会議は、円滑に進むようになったものの、研修や教材研究に時間がかかり、業務時間を過ぎてしまうことが多々ありました。限られた時間の中で職員のスキルアップが図れるように、研修計画を根本から見直し、準備を進めていきます。

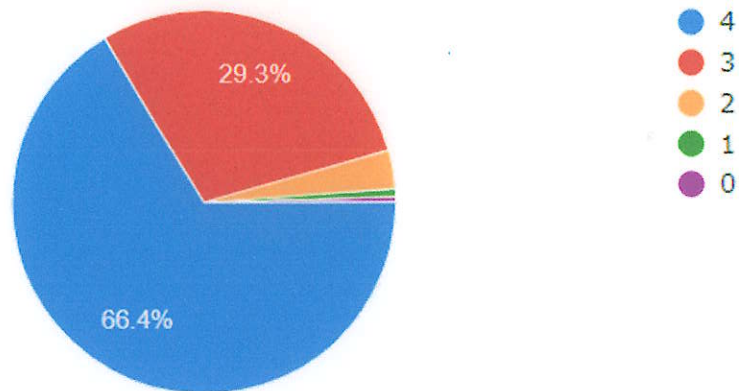
保護者アンケート結果

(4:そう思う 3:どちらかと言えばそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない 0:わからない)

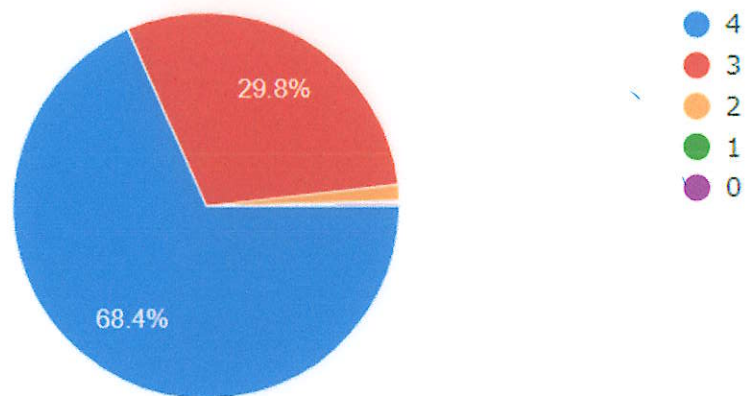
①お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいますか。



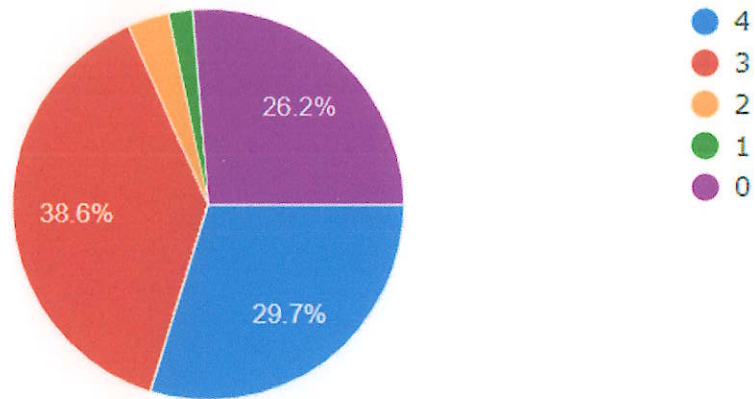
②お子さんは、好ましい友達関係をつくり、楽しく登校していますか。



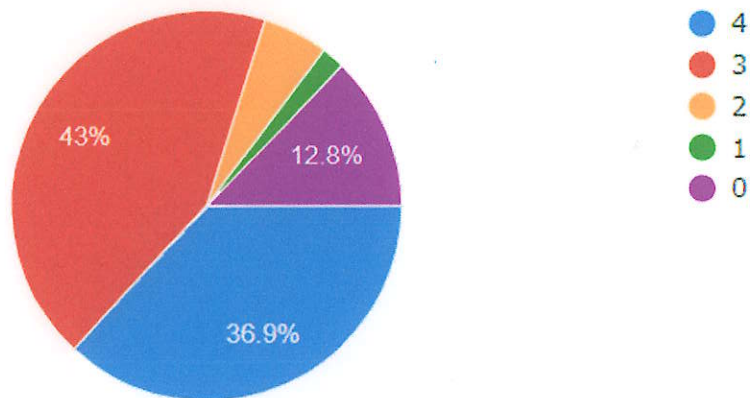
③お子さんは、健康教育(保健体育や食育等)を通して健やかに成長していますか。



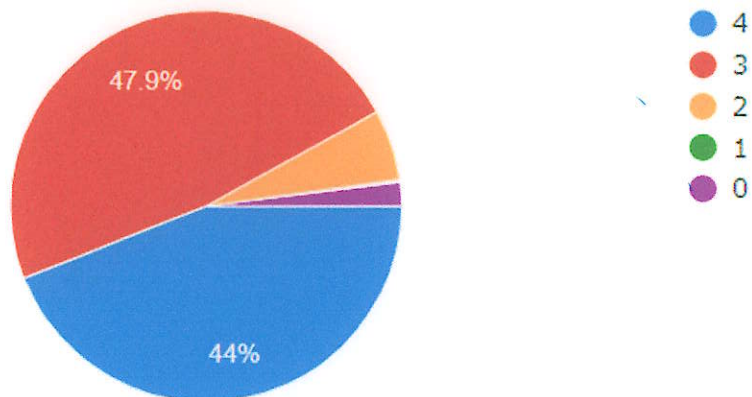
④学校は、いじめの解決に向けて組織的に動き、一人ひとりが安心して学校生活を送ることができるようにしていますか。



⑤学校は、誰もが落ち着いて活動に取り組むことができるよう意識した授業や環境づくりを行ったり、個に応じた教育活動をしたりしていますか。



⑥学校は、学校便りや端末利用等を通して、家庭や地域との情報共有に努めていますか。



学校評価

学校評価について Google フォームでのご回答、ありがとうございました。今年度は、453件（回収率 約49.8%）の回答をいただきました。

アンケートの結果は、概ね 3・4 の「あてはまる」が多くなっております。しかし、④と⑤について「0 分からない」が多く選択されています。④の「いじめの解決」については、該当しなかったご家庭が「0 分からない」を選択していると考えられますが、いじめが起きないように未然防止に努めている活動や安心して生活できる環境づくりなどの学校の取組みを情報発信していきます。⑤の「誰もが落ち着いて・・・」の項目では、教職員の「個に応じた教育活動」の質を上げ、子どもの成長につなげていく必要があると考えます。また、②・③の項目においては、4の回答が多いのですが、他の項目について、3の割合が大きくなっています。「意欲的に学習に取り組む」「個に応じた教育活動」といった、学習活動において改善の余地があります。今後も研修を重ね、教師の授業力の向上に励んでいきます。

令和5年度に実施した主な行事

4月	7日(金)着任式・始業式・入学式 18日(火)6年 全国学力・学習状況調査 21日(金)2～6年 授業参観・懇談会 24日(月)地域訪問(～27日) 27日(木)横浜市学力・学習状況調査(～28日)
5月	18日(木)1年・7組 授業参観・懇談会 PTA・学校紙面総会 26日(金)引き取り訓練
6月	2日(金)横浜開港記念日 10日(土)土曜参観 16日(金)4年 野島宿泊体験学習(～17日) 21日(水)5年 三浦宿泊体験学習(～22日) 30日(金)創立記念式
7月	3日(月)個人面談(～14日) 6日(木)6年 日光修学旅行(～7日) 21日(金)夏季休業開始(～8月27日)
8月	28日(月)授業再開日
9月	7日(木)授業参観・懇談会
10月	6日(金)前期終業式 10日(火)後期始業式 21日(土)運動会
11月	9日(木)就学時健康診断 13日(月)ペア遠足(～21日) 24日(金)個人面談(～12月1日)
12月	26日(火)冬季休業開始(～1月8日)
1月	9日(火)授業再開日
2月	15日(木)7組 学習発表会 16日(金)1～5年 授業参観・懇談会 26日(月)7組 懇談会
3月	1日(金)6年 授業参観・懇談会 15日(金)第130回卒業証書授与式 25日(月)修了式・離任式

令和6年度からの教育への取組の変更点について

本校では来年度より、以下、4点につきまして教育への取組を変更いたしますので、お知らせします。

〈家庭数の変更〉

きょうだい本校に児童が在籍し、ご家庭への手紙配布等が1枚でよい場合、今年度までは下学年の児童へ配布していました。しかし「家庭数を理解しやすい」「手紙の枚数が多くなった時の情報管理がしやすい」などの理由から、来年度から家庭数の手紙等は上学年の児童に配布させていただきます。（来年度、PTA会費[家庭数の場合]は上学年から納入していただきます。）

〈手紙等配布のデジタル化〉

来年度より市教委が学校・家庭・地域の連絡手段を一元化するために「すぐーる」というシステム（現在本校で活用しているマチコミのようなシステム）を市内すべての小・中学校で導入することになりました。

ペーパーレス化を進めたり情報伝達の利便性を高めたりするためにも、これを機に、「すぐーる」システムを活用した手紙等配布のデジタル化を推進していきます。

〈日課表の変更〉

本校の教育課程の見直しを行い、来年度より次の日課表【資料1参照】を基本として教育活動を行っていきます。標準授業時数は確保しつつも、ゆとりをもって計画的に教育を行っていただけるようにします。

〈通知表(あゆみ)の変更〉

よりよい評価（通知表）を目指して通知表（あゆみ）について検討を重ねてきた結果、保護者の方とのやり取りの中で、お子様の学校生活と各教科等の学習の様子を詳しくお伝えさせていただくために、通知表（あゆみ）を次のように変更させていただきます。

1. 前期は個人面談の中で面談資料【資料2参照】として観点別学習状況（個別支援級は文章表記）をお示しさせていただき、9月の個人面談時（個別級は12月の面談時）に、保護者の方とのやり取りの中で、学習の様子についてお伝えさせていただきます。

※来年度、一般級は5月・9月・12月（希望制）に個人面談を予定しています。

個別級は7月・9月（希望制）・12月に個人面談を予定しています。

2. 上記の変更から、「あゆみ」の作成は年間に1回とし、年度末にお渡しします。（前期はお渡ししません）
3. 年度末の評価（「あゆみ」）につきましては、これまでと同様に、評価・評定とともに、お子様の変容を所見欄に表記させていただきます。【資料3参照】

令和6年度 東台小学校 日課表

通常時程	月	火	水	木	金	短縮時程	特別時程
8:05	登校 8:05～8:15 (開門8:05 閉門8:20)					8:05	8:05
8:15						8:15	8:15
8:25	スキルタイム	朝会 音楽朝会 読み聞かせ スキルタイム	スキルタイム	スキルタイム	スキルタイム	8:25	なし
8:40	朝の会					8:40	8:25
8:50	1					8:50	8:35
10:20	2					10:20	10:05
🎵10:45	中休み					🎵10:35	🎵10:20
10:50	3					10:40	10:25
12:20	4					12:10	11:55
13:05	給食					12:55	12:40
13:20	清掃活動					13:10	
13:25 14:10	5	5	5	5	5	13:15 14:00	
14:10 14:55		6 【委員会】 14:25～15:10 【クラブ】 14:25～15:25		6			
帰りの会							
下校 (下表参照)							

- ・スキルタイムは、学級の学習進度や内容に応じた学習を進めます。
- ・火曜日に朝会等がないときは、スキルタイムとなります。
- ・5、6年生は、火曜日、委員会・クラブがなくても通常時程で6時間目があります。
- ・4年生は、火曜日、クラブがある場合のみ6時間目があります。

下校時刻	通常時程	短縮時程	特別時程
4時間授業、給食なし、掃除なし	12:30	12:20	4時間授業 給食あり、掃除なし 12:50
4時間授業、給食あり、掃除あり	13:30	13:20	
5時間授業	14:20	14:10	
6時間授業	15:05		
委員会	15:10		
クラブ	15:25		

※完全下校時刻(閉門時刻)は、下校時刻の10分後です

学年別週授業時数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
月	(4)5	(4)5	5	5	5	5
火	4	4	5	5(6)	6	6
水	5	5	5	5	5	5
木	4	4	(4)5	6	6	6
金	4	5	5	5	5	5
計	(21)22	(22)23	(24)25	26(27)	27	27
	(7月まで)	(5月まで)	(前期まで)	(クラブ)		



令和6年度

横浜市立東台小学校

中間期までの学習記録

学級	第○学年 ○組 ○番
児童名	○○ ○○
担任名	○○ ○○
校長名	○○ ○○

各教科のようす

教科	観点	状況
国語	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	
社会	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	
算数	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	
理科	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	

教科	観点	状況
音楽	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	
図画工作	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	
体育	知識・技能	
	思考・判断・表現	
	主体的に学習に取り組む態度	

3・4年生用

資料3

 <p>令和6年度 横浜市立東台小学校 あゆみ</p>

学級	第○学年 ○組 ○番
児童名	○○ ○○
担任名	○○ ○○
校長名	○○ ○○

各教科のようす

教科	観点	状況	評定
国語	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
社会	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
算数	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
理科	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
音楽	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
図画工作	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
体育	知識・技能		
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		

特別活動のようす

学級活動		クラブ活動	
児童会活動		学校行事	

行動のようす

基本的生活習慣		思いやり・協力	
健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護	
自主・自律		勤労・奉仕	
責任感		公正・公平	
創意工夫		公共心・公德心	

特別の教科 道徳の時間のようす

--

外国語活動の時間のようす

--

総合的な学習の時間のようす

--

総合所見

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 20px; display: inline-block;"> <p>4年生用</p> </div>
--